



★生徒の上履きがなくなった件についての報告★

7月14日(月)、登校してきた2名の生徒が「上履きがありません」と訴えてきました。実は、これまでも上履きがなくなることがありました。今回は本人の了承を得て調査と持ち物の確認を行いました。残念ながら上履きは出てきませんでした。保護者には報告と謝罪の電話を入れたのですが、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

昨年度末にも同じようなことがあり、警察にも連絡して調査と防犯カメラを設置(現在は撤去)してもらったことがあります。今回も警察には被害届を提出し、対策を相談します。生徒玄関は生徒の登校後に施錠していますが、学校の構造上入ろうと思えば外部からも入ってくることができます。土日を含んでいたこともあり、犯人を特定することが難しい状況です。カメラの設置を含めて防犯対策を考えると同時に、私たち教職員と生徒の心を育てる教育にもいっそう力を入れていきたいと思えます。

これまで文書でお知らせしたことはありませんでしたが、今回はたくさんの保護者に学校の現状を知ってもらおうと思い tobimail (学校だより) という形ですが、お知らせすることにいたしました。あわせて、教育委員会から校舎外に設置する防犯カメラも今年度中に設置予定という返事をいただきましたので、ご報告いたします。

★対話型生成 AI「スタディポケット」を導入しました★

「スタディポケット」導入につきましては6月17日(火)にLINEで配信連絡した通りです。6月20日(金)に全校一斉にChromebookにインストールしました。有名なChatGPTやGeminiと異なるのは、すぐに解答を教えてくれないところ。解答にたどり着けるようにヒントを返してくれます。うまく活用できれば、生徒の学習のつまずきを解消したり、スタディポケットを相手に学習を深めたりすることができるツールです。まだ使い始めたばかりですが、生徒の学習に役立てるように研究を進めていきます。

高知県教育委員会より示された

「令和7年度対話型 AI を活用した学習支援実証研究事業」実施要項より

- 1 事業目的：生成 AI を活用した学習支援アプリを中学校・義務教育学校(後期課程)に実証的に導入し、個に応じた学習支援を実現することで、生徒の学習に関する不安や悩みの解消を図るとともに、生徒の英語力向上や授業と授業外学習を切れ目なくつなぐシームレス化の促進、「主体的に学習に取り組む態度」や「思考力・判断力・表現力」の育成につなげる。
- 2 事業内容：本事業において、次の事業内容について取り組むこととする。
 - 生成 AI を活用した学習支援アプリを実証的に導入し、生徒の英語力向上や、授業や授業外学習における効果的な活用について研究し、その成果・効果を検証する。